

職業実践専門課程の基本情報について

| 学校名 | 設置認可年月日 | 校長名 | | | | | | | | |
|-----------------------------|---|------------------------------|--|--------------------------|--|------|--|--|--|--|
| 福岡介護福祉専門学校 | 昭和63年7月29日 | 小笠原 靖治 | 812-0044 福岡市博多区千代1丁目30番25号 (電話) 092-645-0800 | | | | | | | |
| 設置者名 | 設立認可年月日 | 代表者名 | 所在地 | | | | | | | |
| 社会福祉法人 敬愛園 | 平成16年8月18日 | 益田 俊信 | 812-0044 福岡市博多区千代1丁目1番55号 (電話) 092-631-2277 | | | | | | | |
| 分野 | 認定課程名 | 認定学科名 | | 専門士 | 高度専門士 | | | | | |
| 教育・社会福祉 | 専門課程 | 介護福祉科 | | 平成6年8月 文部省告示第84号 | - | | | | | |
| 学科の目的 | 実践力ある介護福祉士を養成することで、日本の福祉の専門性の向上に育てる貢献する人材を育てる。 | | | | | | | | | |
| 認定年月日 | 平成27年3月31日 | | | | | | | | | |
| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な 総授業時数又は単位 数 | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | | | | |
| 2 年 | 昼間 | 1883時間 | 803時間 | 624時間 | 456時間 | 単位時間 | | | | |
| 生徒総定員 | 生徒実員 | 留学生数(生徒実員の内) | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | | | | | |
| 80名 | 63名 | 43名 | 4名 | 10名 | 14名 | | | | | |
| 学期制度 | ■前期 4月1日～9月30日 ■後期 10月1日～3月31日 | | | 成績評価 | ■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 前期試験・後期試験を行い、筆記・実技試験により審査する。 ABCD評価を行い、D評価が不合格 | | | | | |
| 長期休み | ■夏期 8月1日～8月31日 ■冬季 12月25日～1月7日 ■春季 3月10日～3月31日 | | | 卒業・進級 条件 | 進級 当該学年の科目をすべて履修したもの 卒業 すべての科目を履修し、課題研究論文・卒業試験に合格したもの | | | | | |
| 学修支援等 | ■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 成績不振者には補講を行っている。 欠席者には連絡をとり、安否確認を行っている。 | | | 課外活動 | ■課外活動の種類 介護福祉養成校の学生組織へ参加し、介護福祉の魅力とを伝える活動を行っている ■サークル活動: 無 | | | | | |
| 就職等の 状況※2 | ■主な就職先、業界等(令和5年度卒業生) 高齢者福祉施設 障害者支援施設 ■就職指導内容 面接指導 志望施設の見学調整 学内セミナー ■卒業者数 37 人 ■就職希望者数 37 人 ■就職者数 37 人 ■就職率 : 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 100 % ■その他 | | | 主な学修成果 (資格・検定等) ※3 | ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和5年度卒業者に関する令和7年5月1日時点の情報) 資格・検定名 種 受験者数 合格者数 介護福祉士 ①② 15名 13名 セラピューテックケア ③ 37名 37名 福祉住環境コーディネーター ③ 0名 0名 手話技能検定 ③ 0名 0名 | | | | | |
| | | | | | ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) | | | | | |
| | | | | | ■自由記述欄 | | | | | |
| (令和6年度卒業者に関する令和7年6月1日時点の情報) | | | | | | | | | | |
| 中途退学 の現状 | ■中途退学者 3名 ■中退率 2 % 令和5年4月1日時点において、在学者65名(令和5年4月1日入学者を含む) 令和6年3月31日時点において、在学者62名(平成6年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 | | | 主な学修成果 (資格・�定等) ※3 | | | | | | |
| | ■中退防止・中退者支援のための取組 担当教員との個別面談の実施 | | | | | | | | | |
| 経済的支援 制度 | ■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ※有の場合、制度内容を記入 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載 前年度は給付対象講座ではなかったため、実績なし。 | | | 主な学修成果 (資格・検定等) ※3 | | | | | | |
| 第三者による 学校評価 | ■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL) | | | | | | | | | |
| 当該学科の ホームページ URL | http://fukuoka-kaihofukushi.ac.jp/info/ | | | | | | | | | |

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留学」「資格取得」などを希望する者は含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時の仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。